

「覚える」

【ねらい】

- ・自分にあった覚え方を見付けよう。
- ・いろいろな覚え方を試そう。
- ・いろいろな場面で覚える練習をしよう。

【学習の流れ】

1. めあてと活動内容を確認する。

2. 覚えることについて

ワーキングメモリ・・・仕事や勉強に欠かせない重要な能力

★「覚える」とは・・・(毎日の生活には欠かせない。)

- ・相手から言わされたこと(複数)をメモする。または、記憶する。
- ・たくさんの資料を短時間で読み込み、内容を理解する。
- ・質問された内容を聞いて理解しながら、同時に回答を頭の中でまとめる。

①見て覚える ②聞いて覚える ③動きを覚える ④覚えたものから考える

2. ゲームを通して 覚える練習をする。

- ・買い物に行こう
- ・かっこよくキメよう
- ・さかさ言葉
- ・連続しりとり
- ・お話をおぼえよう
- ・仲間分けをしよう
- ・子ヤギを助けよう
- ・何があった?
- ・口頭たし算ひき算
- ・数字はどこ?(発展:数字と文字はどこ?・記号はどこ?)
- ・暗記オセロ
- ・まとめて暗記
- ・みみなぞ
- など

※上記の中から、児童の実態に応じて教員が選択して行ったり、内容を変更して行ったりすることもあります。

3. 振り返りをする。

- ①活動してみた感想を発表する。
- ②意識して頑張ったことや、できることを考える。
- ③今日学んだことを、クラスでどのように生かしたいか伝える。

担任の先生・保護者の皆様へ

今週の小集団活動では、「覚える」ことについて学習しました。学習や日常生活を行う上で「覚える」ことは必要不可欠なことです。今日の学習では、①見て覚える ②聞いて覚える ③動きを覚える ④覚えたものから考える という場面について、ゲームを通して練習しました。

学習や日常生活では、必要な情報を記憶しながら作業を行う場面が多くあります。「お皿持ってきて」と言われて、取りに行く途中でテレビが目に入ってしまい、何を取りに行けばよかったのか忘れてしまうといったことがあると思います。人は、記憶している最中に他の情報・刺激が入ってくると記憶を保持することが難しくなります。記憶を保持しながら移動する、記憶している最中に必要なない言葉を口ずさむ、などの負荷をかけた状態で記憶する活動も行いました。